

TOYOTA
COMMUNITY
CONCERT

創立15周年記念

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第30回定期演奏会

*THE SAKURA
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
THE 30th REGULAR
CONCERT*

1998年12月20日（日）14：00開演

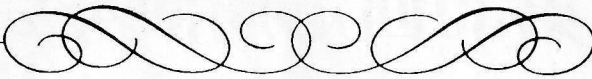
佐倉市民音楽ホール

主催 佐倉市民音楽ホール・佐倉フィルハーモニー管弦楽団
協賛 千葉県トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車株式会社
協力 (社) 日本アマチュアオーケストラ連盟

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第30回定期演奏会

指揮：飯森範親

ピアノ：三船優子

- 
- L.van.ベートーヴェン 「エグモント」序曲 Op.84
L.van.ベートーヴェン ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 Op.37
第1楽章 Allegro con brio
第2楽章 Largo
第3楽章 Rondo Allegro
—— 休憩 ——
S.ラフマニノフ 交響曲第2番 ホ短調 Op.27
第1楽章 Largo-Allegro moderato
第2楽章 Allegro molto
第3楽章 Adagio
第4楽章 Allegro vivace



ごあいさつ

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 団長 井出 潔

こんにちは

ご案内の通り、故・亀山修二氏のもと佐倉室内オーケストラの名で発足以来、当団は15の春秋を重ねてまいりました。

それなりにいろいろありましたが、今日、指揮に飯森範親氏、ピアノに三船優子さんをお迎えしての記念演奏会。ありがたいことと思います。これも市民の皆様、後援会各位、市民音楽ホールほか多くの方々の、厳しくも暖かいお力添えによるものと改めて感謝申し上げます。

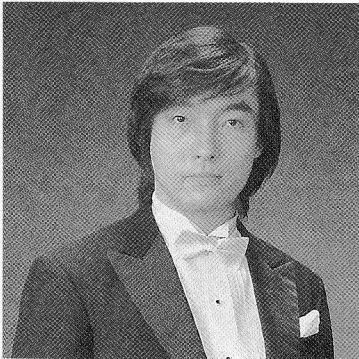
団員一同、これからも市民のオーケストラとして音楽創りに力の限り努めてゆく所存、どうぞよろしく願いいたします。

旬日にして新しい年。1999年は、お互い明るい年にしたいものですね。ご健勝を心からお祈り申し上げます。

本日はありがとうございます。

プロフィール

飯森 範 親 NORICHIKA IIMORI



指揮：飯 森 範 親

1982年、桐朋学園大学指揮科入学。小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、ジャン・フルネなど各氏に師事。1985年、第20回東京国際指揮者コンクールで優勝。1987年、プザンソン国際青年指揮者コンクール第2位入賞。1988年、マスタープレイヤー国際コンクール指揮部門で優勝、併せて、大賞を受賞。1989年、第15回『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。10月より2年間、文化庁派遣芸術家在外研修員として、バイエルン国立歌劇場W.サヴァリッシュの下で研鑽を積み、新演出オペラの制作に携わった。1993年、第5回村松賞受賞。1994年、東京交響楽団ポルトガル公演に同行。1995年9月にはモスクワ放送交響楽団来日公演に客演。1996年3月にフランクフルト放響に客演し、好評のため'99年4月に再び招かれることになった。5月には東京交響楽団ヨーロッパ公演に同行し、ミュンヘン公演で各紙から、絶賛された。12月には、ケルンでケルン放送交響楽団に初めて客演した。

オペラの上演も多数手掛けており、三木稔作曲オペラ〈ワカヒメ〉の初演や、三木稔作曲〈静と義経〉の初演で大成功を収めた他、ドイツ、イタリアのオペラを数

多く指揮している。

海外では、チェコ国立ブルノフィル定期演奏会、モスクワ放送交響楽団定期演奏会、プラハ交響楽団定期演奏会に客演し、大成功を収めた。CDはモスクワ放響と、ストラヴィンスキー作曲『春の祭典』『ペトルーシカ』を録音（レコード芸術誌準推薦、STEREO誌93年度特選最優秀録音盤）。1995年8月には『火の鳥』全曲も発売された（音楽の友誌推薦）。また、同年3月チェコフィルと、カバレフスキー『道化師』、ドビュッシー作曲『牧神の午後への前奏曲』等を録音し、「チェコ・フィル プロムナード・コンサート」として発売されている（いずれもキャニオン・クラシックス）。

現在、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、東京交響楽団指揮者、オペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者。

三 船 優 子 YUKO MIFUNE



ピアノ：三 船 優 子

東京に生まれる。6歳から12歳の間、ニューヨークで生活、ジェローム・ローエントール氏に師事。帰国後、故井口秋子、奥村洋子、故安川加寿子の各氏に師事。

1988年、第57回日本音楽コンクール第1位入賞。併せて野村賞、井口賞、河合賞を受賞。翌年、桐朋学園大学を首席にて卒業。赤坂御所における桃華堂コンサートにて御前演奏を行なう。その他、国内各地の演奏会で活躍。

1990年9月、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学、マーティン・キャンニに師事。室内楽をサミュエル・サンダース氏に師事。

1991年5月、ロス・アンジェルズ、ドロシーチャンドラー・ミュージック・パビリオンにてジャパニーズ・フィルハーモニック・オブL.A.と協演、米国デビューを果たし、L.A.TIMESにて絶賛される。さらに同年10月、フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール優勝。カーネギー・ホール、リンカーンセンター等でリサイタルを行い、ラジオ局「WQXR」にて全米放送される。

1992年5月、ジュリアード・ソリスト・オーディションに優勝。リンカーン・センターにてオットー・ミュラー指揮、ジュリアード・オーケストラと卒業記念コンサートで協演、成功を収めた。同年9月、ニューヨークより帰国後、オーケストラと協演など、各地で演奏活動を再開、活躍中。これまでに、「リスト／巡礼の年 第2年イタリア」「リスト／メフィスト・ワルツ」「ラプソディー・イン・ブルー」の、3枚のCDをリリースし（全てファンハウス）、いずれも好評である。

1995年4月よりFM横浜の音楽番組「オーセンティック・ジャーニー」「ラ・ゴンドリエラ」のパーソナリティーをつとめ、リスナーに高い人気を誇る。

1996年1月には東芝グランド・コンサートでモスクワ・フィルハーモニー交響楽団と全国各地において協演。また6月から翌年3月まで「HASEKO CLASSIC SPECIAL／三船優子 煌めくピアノイズム」と題したセルフ・プロデュースによるコンサートシリーズを行い、好評を博した。

1997年5～6月には、サンクトペテルブルク交響楽団日本ツアーに参加し、各地で成功を収めた。

(1997年7月現在)

「エグモント」序曲 Op. 84 ————— ベートーヴェン

12曲あるベートーヴェンの序曲のうち最も人口に膾炙している名曲で、文豪ゲーテの悲劇「エグモント」のために作曲された付随音楽です。全体としては、この序曲と2つのソプラノ独唱曲「クレルヘンの歌」を含む10曲から構成されています。1809年から1810年にかけて作られ1810年6月15日ウィーンにて初演されました。

この歴史劇について少し触れますと・・・舞台設定は、1567年スペインに対するネーデルラント独立戦争前夜のブリュッセルです。エグモントは独立運動を指導した伯爵の名前です。彼はネーデルラントの「自由」と「特権」を一身に体現しているばかりに民衆に人気があるのですが、これの使命と家族への愛情とのジレンマに苦しみ、遂には国王の命令により反逆罪で処刑されるという悲劇的な死を迎える話です。民衆を巻き込んだ動乱が一つの政治的な力として登場しているこの作品が、奇しくもフランス革命勃発の2年前に書かれたという事実が後年の私達を唸らせます。つまり、この曲はヨーロッパの歴史の見地からしても特筆すべき文学作品を抱えたもので、しかもベートーヴェンがそのようなゲーテの文学に対して興味を抱き、世界の音楽史上文学史上の巨匠ともいべき二人の偉大な芸術家がお互いの芸術に深い尊敬の念を持ち合うことで生まれた曲ということに改めて思い出したいものです。二人はしかし、性格や生活態度においては必ずしも一致せず親しい友情にまでは発展しなかったということも付け加えておきましょうか。

ベートーヴェン特有の力強さと繊細さを兼ね備えたこの曲は、2つの主題と幻想が変化していき乍ら、最後に燃えるが如く奏出されます「この序曲は、波立つ心臓の鼓動と、恐怖の予感に先立つ茫漠たる恐れ結晶である」と評されていますが、リストは又「ベートーヴェンが大詩人の言葉から靈感を得て描き出した最初の一例である」とも言っています。

曰く「喜びには悩みが 悩みには喜びがなければならない」(「ファウスト」第1部2923行)

《「演奏する喜びには反省の悩みが 弾けない悩みにはうまくできた時の喜びがありますもの」(「ファースト」第1部1-35行)》

曰く「絶えず努めて倦まざる者をわれらは救うことができる」(「ファウスト」第2部11936-7行)

《「練習は 絶えず努めて倦まずにします が しかし一体いつ救われるのやら」(「ファースト」第2部36-47行)》

ファースト Vn. 庄司 睦美

TOTAL PRINTING

(株)翠松堂

千葉市花見川区幕張町5の417の116

TEL 043(273)8625(代)

有限会社 佐倉読売サービスセンター

代表 西村一郎 / 石渡清一

●本店 佐倉市鎗木町1205-2 TEL 043-484-2148・0285

FAX 043-484-2149

●城支店 佐倉市石川302-8 TEL・FAX 043-484-5575

取扱い新聞

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞他

ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 Op. 37 ————— ベートーヴェン

この曲が作られた頃、ウィーンでは、フランスのナポレオン・ボナパルトの話題がつきない混沌とした時代であった。その当時、ベートーヴェンは30代前半で難聴が始まり、この曲が完成する前後には遺書を書いた。しかし、そんな状況の中でもこの曲の出来栄には自信があったらしく、“前作のピアノコンチェルトよりもっといい作品ができた。”と出版社あての手紙にも書いている。

この曲は、モーツァルトのピアノ協奏曲第24番K.491の影響を受けたと言われるが、モーツァルトの死後10数年後に作曲された。モーツァルトの作品と同じ調性を持ちつつも、ベートーヴェン独自の表現を持つ作品に仕上げられたのであった。

第1楽章 ソナタ形式で冒頭に示される重厚な第一主題と、途中ヴァイオリンとクラリネットが導入する豊かな情感のある第二主題が特徴である。

第2楽章 ベートーヴェンが作品した中でも非常に美しく、夢見のような旋律が奏でられる。

第3楽章 造形感のあるロンドでピアノが示す主題は力強いリズムとテンポである。

Cl. 香月 佳世

一回演奏会のお知らせ

第31回定期演奏会

「詩人と農夫」序曲 (スッペ)
 「レ・シルフィード」(ショパン)
 交響曲第1番ハ長調(ビゼー)
 指揮：小林幸人

平成11年6月27日(日)午後2時開演
 佐倉市民音楽ホール

文化功労賞表彰について

当団が加盟している千葉県交響楽団協会が、この度文部大臣より、地域の文化功労において表彰を受けました。これは大変喜ばしいことであり、今後更に充実した活動を行ってきたいと思っております。皆様のご支援、よろしく願いいたします。

佐倉南部読売販売有限公司

代表 石 渡 清 一

❑販売店❑

佐倉市城字松ヶ丘190-42

043-485-8790

❑取扱い新聞❑

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
 千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞 他

<small>(送料・消費税別)</small>	
輸入品 1kg・100gパック	3,000円
贈答用 松	3,000円
贈答用 長生き 竹	2,500円
贈答用 椎茸 梅	2,000円

ご贈答に 健康・長生き椎茸
佐倉きのこ園

☎043-486-3987 〒285-0808 佐倉市大田2-395
 FAX 043-486-3808 年中無休 AM8:00~PM6:00

生みたて卵無料引き換え券

●佐倉きのこ園にて、贈答用長生き椎茸をお買い上げの方に、生みたて卵1パック(10コ入り)をプレゼント!!

氏名 _____ TEL _____
 住所 _____
 佐倉フィル 有効期限平成10年12月31日

セルゲイ・ラフマニノフ（1873～1943）の曲で一番ポピュラーなものは、「ピアノ協奏曲第2番」に違いありません。その第2楽章は、イギリス映画「逢いびき」のテーマ音楽にも使われ、一躍有名になっています。一方、彼の交響曲はそれほどポピュラーではなく、本日演奏します「第2番」以外は演奏会で取り上げられる機会すらほとんどありません。

1907年4月に完成、翌年1月26日初演というのですから、立派に20世紀の音楽ではあるのですが、現代音楽ではなく、後期ロマン派のスタイルによる音楽といえます。

この曲で注目していただきたい特殊楽器は、オーボエ族のコール・アングレと、クラリネット族のバス・クラリネットです。それぞれ大事な部分を担っており、個人的にはうらやましい限りです。特にコール・アングレという楽器は「ゴソゴ」のためにいる、といった特性を持つだけに、私も縁の下から「いいなあ。」と見上げている状況です。

第1楽章はチェロとコントラバスに始まり、やはりチェロとコントラバスで終わります。ヴァイオリンが甘く切ない調べを奏でるかと思えば、時に金管群の咆哮が聞こえる、抑揚の激しい楽章です。金管の咆哮といえば、ホルンの「ゲシュトップ奏法」（ベル＝朝顔を手または弱音器でふさぎ、金属的な音色を出す）が全楽章を通じ、効果的に使用されています。ホルンセクションは「ゲシュトップミュート」なるものを購入した模様です。

第2楽章はヴァイオリンのスピード感あふれるリズムに乗って、ホルンのメロディで始まります。しばらくするとヴァイオリンがロマンの歌を歌いますが、それもつかの間。スピード命の、スポーツのような楽章です。中間部の弦楽器群による細かい動きがスリリング（止まってしまうそうということか？）。終わり近くの金管群によるコラールには心洗われるものがあります。音程が良ければ、の条件付きではありますが。

第3楽章はドラマ「妹よ」で使われた、全曲中一番ロマンティックな楽章です。クラリネットの息の長いメロディがとても印象的です。途中で第1楽章を回想したりもします。ベートーヴェンの「運命」から使われている手法ですが、交響曲という「長い」曲を聴衆に印象づける手段として、もっとも効果的であることは間違いないところです。

第4楽章は第2楽章に負けない「スポーツ」です。しかしテンポを落としてヴァイオリンに優美なメロディが現れるあたり、さすがラフマニノフです。ここでも第1楽章と第3楽章を回想します。全曲を締めくくるリズムは、前述「ピアノ協奏曲第2番」と同様のものです。1時間近くかかるこの大曲を締めくくるにふさわしいといえます。

全曲を通じ、寂しさがどこもなく漂いますが、エネルギーのあふれる曲です。

この曲のスコア（すべてのパートが記された楽譜）は大変分厚く、325ページもあるものです。しかも外国版なので、値段は…「福沢諭吉1枚！」と叫びたくなるほどです。

同年代のホ短調の交響曲といえば、ブラームスが「第4番」を1885年に、チャイコフスキーが「第5番」を1888年に、ドヴォルザークが「第9番」…「新世界から」という副題の方が有名ですが…を1893年に、シベリウスが「第1番」を1899年に作曲しています。これらの交響曲を列挙してみて、ひたすら明朗快活というわけではない、一歩引いた渋い曲が並んでいるという印象を受けます。しかし、チャイコフスキーに関しては当てはまらない、という人は多いかと思いますが、「第4番」よりは憂いを含んでいる、かも。

ラフマニノフの第2交響曲、当団唯一のチューバ吹きである私にとっては他の交響曲とは位置づけが違うのです。何が違うかという点で、「全楽章に吹く箇所がある」という点です。ほとんどの交響曲は、「楽章丸々お休み」が存在します。前述「新世界から」など、40分はかかるかという曲なのに、9小節（約30～40秒?）しか出番がないのです。寝過ごしたりしたら（チューバ吹きは休みの時寝ているのか!?!）、出番にも気づきません。

チューバ吹きが「俺の音を聞いてくれ！」とのたまったところで、聴覚的には「どこで吹いているのだろうか？」と思われるのがオチです。しかし、視覚的に判断することは簡単です。楽器を縦にしている時が吹いている時です。チューバ吹きが楽器を縦にしている時、低音域を注意深く聴いてみてください。まさに縁の下からオーケストラ全体を支えます。

NHK交響楽団のオーボエ奏者、茂木大輔氏の著書「オーケストラ楽器人間学」の中に「有名人による架空オーケストラ」という項目があるのですが、チューバ吹きにどんな有名人が選ばれているかな、と読んでみたら、阪神タイガースの監督に就任した野村克也氏でした。私自身と比較して、共通点はあるのか。オーケストラの右後方に注目です。

佐倉フィル 15年のあゆみ

佐倉フィルハーモニー管弦楽団は、昭和58年に市内の音楽愛好者によって結成された佐倉室内オーケストラとしてスタートしました。結成以来同名称で活動を続けてまいりましたが、第10回の定期演奏会を機に、佐倉フィルハーモニー管弦楽団と改名致しました。

現在団員は約50名で、年齢は10代から60代まで幅広く、経験年数も初心者から30年以上のベテランまでと様々です。また佐倉市民音楽ホールの育成団体として市当局からも支援を受け、年2回の定期演奏会は、音楽ホールの主催事業として実施されています。今後とも皆様方のご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。

お祝いのごあいさつ

佐倉市民音楽ホール 館長 新谷俊文

創立15周年おめでとうございます。

佐倉市初めての市民オーケストラとして産声を上げ15年が経ちました。この間創立者亀山修二先生のご逝去など多くの困難を乗り越え、長年に渡り活動を続けられるには大変なご苦勞があったことと思います。

今では団員数も増え、りっぱなオーケストラとして市内での自治会主催のコンサート、その他市民の催しものにも積極的に参加されています。また、年2回の定期演奏会は市民の間にも定着し、まさに市民芸術文化の中核団体として活動されています。

この15周年を一区切りとして21世紀に向けて更なる発展をされますよう、当音楽ホールといたしましても皆さんの活動に対し更なる支援をして行きたいと思ひます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

故亀山修二先生の永久名誉指揮者推戴について



在りし日の亀山先生

東京交響楽団のバイオリン奏者として活動する傍ら、八千代市にある御自宅と佐倉城南幼稚園にて自らのバイオリン教室の指導にあたる。これを足掛かりに十余年の月日を経た後、1983年に佐倉室内オーケストラ（現在の佐倉フィルの前名称）を結成、その温厚で人なつこいお人柄と師の音楽に対する情熱に共感した多くの方々の協力により、長年の夢を実現された。その後96年にお亡くなりになるまでの間、プロの演奏家としてのキャリアを生かし、演奏指導のみならず団の運営面に至るまで、まさに献身的に取り組まれた。93、95年には佐倉市より教育功勞賞、市長表彰を受ける等、師の音楽に対する姿勢と情熱は高い評価を得た。

第30回というひとつの節目を迎えるにあたり、永久名誉指揮者の称号をお贈りすることで、師によってもたらされた多大なる恩恵に改めて感謝の意を表わすと共に団員ひとり一人の記憶に留め、今後も師の思いを引き継いだ活動をより一層充実すべく団員一丸となって取り組んでゆくための決意表明としたい。

♪ 佐倉フィル演奏会の記録 ♪

※指揮について記載のないものは故・亀山修二
※各演奏会の主な曲目のみ記載

- 第1回演奏会／昭和59年4月8日
ビバルディ——「四季」より「春」
- 第2回演奏会／昭和59年12月16日
コレリ——合奏協奏曲第8番
「クリスマス・コンチェルト」
- 第3回定期演奏会／昭和60年7月7日
ベートーヴェン——交響曲第1番
- 第4回定期演奏会／昭和60年12月15日
シューベルト——交響曲第8番「未完成」
- 「県民の日」音楽の祭典／昭和61年6月15日
シベリウス——交響詩「フィンランディア」
- 第5回定期演奏会／昭和61年6月29日
モーツァルト——交響曲第41番「ジュピター」
- 第6回定期演奏会／昭和61年12月21日
ベートーヴェン——交響曲第5番「運命」
- 第7回定期演奏会／昭和62年6月28日
モーツァルト——交響曲第40番
- 第8回定期演奏会／昭和62年12月20日
ベートーヴェン——交響曲第8番
- 第9回定期演奏会／昭和63年6月26日
ドリーブ——バレエ組曲「 Coppélia」より
- 青菅小学校特別演奏会／昭和63年10月30日
スッペ——喜歌劇「軽騎兵」序曲
- 第10回定期演奏会／昭和63年12月25日
ドボルザーク——交響曲第9番「新世界」
- 新成人の集い／平成元年1月15日
ヨハン・シュトラウス——「ラデッキー行進曲」
- 第11回定期演奏会／平成元年6月25日
チャイコフスキー——ヴァイオリン協奏曲
- 第12回定期演奏会／平成元年12月24日
ベートーヴェン——交響曲第7番
- 新成人の集い／平成2年1月15日
ドボルザーク——交響曲第8番
- 八幡台チャリティコンサート／平成2年10月7日
ベートーヴェン——交響曲第5番「運命」
- 第14回定期演奏会／平成2年12月23日
ベートーヴェン——交響曲第3番「英雄」
- 第15回定期演奏会／平成3年6月23日
ベートーヴェン——交響曲第1番
- 第16回定期演奏会／平成3年12月23日
チャイコフスキー——交響曲第5番
- 新成人の集い／平成4年1月15日
シューベルト——歌劇「ロザムンデ」序曲
- 第17回定期演奏会／平成4年6月28日
指揮：十東尚宏
ブラームス——交響曲第1番
- 八幡台チャリティコンサート／平成4年10月7日
チャイコフスキー——「白鳥の湖」
- 千葉県少年芸術教室（旭市）／平成4年11月1日
シューベルト——交響曲第8番「未完成」
- 第18回定期演奏会／平成4年12月20日
ベートーヴェン——交響曲第6番「田園」
- 第19回定期演奏会／平成5年6月27日
ハイドン——交響曲第104番「ロンドン」
- 第20回定期演奏会／平成5年12月23日
指揮：崎田俊治
ドボルザーク——交響曲第9番「新世界」
- 第21回定期演奏会／平成6年6月26日
シューマン——交響曲第1番「春」
- 臼井文化懇和会演奏会／平成6年9月24日
メンデルスゾーン——「フィンガルの洞窟」序曲
- 八幡台チャリティコンサート／平成6年10月2日
レハール——「金と銀」
- 第22回定期演奏会／平成6年12月25日
指揮：佐川聖二
ブラームス——交響曲第2番
- 第23回定期演奏会／平成7年6月25日
ベートーヴェン——交響曲第8番
- 第24回定期演奏会／平成7年12月24日
指揮：三矢幸子
チャイコフスキー——交響曲第6番「悲愴」
- 第25回定期演奏会／平成8年6月30日
～亀山修二先生を偲んで～
指揮：諸遊耕史
ブラームス——交響曲第4番
- 第26回定期演奏会／平成8年12月22日
指揮：諸遊耕史
チャイコフスキー——交響曲第4番
- 第27回定期演奏会／平成9年6月29日
指揮：諸遊耕史
ベートーヴェン——交響曲第3番「英雄」
- 八幡台チャリティコンサート／平成9年10月26日
指揮：須藤信也
グノー——「ファウスト」のバレエ音楽より
- 千葉県少年芸術教室（岬町）／平成9年11月9日
指揮：吉田裕史
・フンパーディンク——歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲
- 第28回定期演奏会／平成9年12月21日
指揮：吉田裕史
ドボルザーク——交響曲第8番
- 第29回定期演奏会／平成10年6月28日
指揮：吉田裕史
ビゼー——歌劇「カルメン」ハイライト

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

楽 団 長：井出 潔
 永久名誉指揮者：故・亀山 修二
 コンサートミストレス：城 みどり

●ヴァイオリン	天本 幸江 栢原 卓哉 庄司 睦美 篠崎 恵子	小林 由美 比留間 真 松沢 圭一	畑 保子 上條 弓絵 二俣有紀子	酒井万里子 片桐 智恵 田中 正生	生田 美植 大塚 紀子 池田 彩
●ヴィオラ	木下 雅博	白井 英子	藤本 慶子	河辺 修次	庄 恵美子
●チェロ	久保田宣孝	立田 孝子			
●コントラバス	福富 正樹				
●フルート	柳田 晴生 千葉 綾乃	田辺 尚子	大橋さゆり	志田 徳子	植木 理絵
●オーボエ	田中 晶子	山田 辰雄	福原 康雄	榎本 睦子	
●クラリネット	岩立智恵子	米林 直美	香月 佳世	山本 淳	
●ファゴット	田村 太郎	笹原 修			
●ホルン	佐藤 慎一	綱島 英一	田中 裕子	坂本 直樹	森川 博邦
●トランペット	藤原 正美	岡野 泰江	佐々木直人	石井 和之	
●トロンボーン	村上 茂夫	古川美由紀			
●チューバ	氏家 豊				
●パーカッション	松浦 克彦	新井田久美子			

副 指 揮 中原 朋哉
 トレーナー (チェロ) 千葉かおり

演奏委員	佐藤 慎一・石鍋 豊和	ステージマネージャー	柳田 晴生
事務局長	岩立智恵子	楽 譜	田中 晶子・酒井万里子・千葉 綾乃
副事務局長	福原 康雄・比留間 真 田村 太郎	プログラム編集	坂本 直樹・大橋さゆり・森川 博邦
会 計	新井田久美子・畑 保子・栢原 卓哉	インスペクター	氏家 豊
広 報	小林 由美	備 品	香月 佳世
		アナウンス	松本久美子

●佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会員募集

- 演奏会の予定を連絡します。
 - 演奏会のチケットを進呈します。
 - 佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を支援します。
 - 会員相互の親睦をはかります。
- 会 費：個人／2,000円 団体／5,000円 (1年分2口) 特別会員 (6口)
 本日ロビーで入会の受付をしております。
 《お問い合わせ》 新田 ☎043-484-0173までご連絡下さい。

佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会員芳名 (平成10年10月1日現在)

名誉会長：立崎 浩
 会 長：比留間 尚
 副会長：野口 甫 佐藤 強 蜂谷 光臣 細谷 周三
 理 事：伊藤 俊一 飯田 俊郎 井出 潔 海老原衡治 大野 優身 大宮すみゑ
 黒田 紀之 新田 千恵 並木 信也 平山 幸夫 比留間美恵子 渡辺 知男
 沖 博之 新谷 俊文 木村美津枝

■特別会員

岩淵薬品(株)
(株)大川水道
順天堂医院 佐藤 強
常磐植物化学研究所
フジクラ 佐倉工場 西田 孝至
水野 賢一

白井ショッピングセンター
幸田薬局
千葉銀行 佐倉支店
中山建設(株) 中山 彰
ホソヤミート 細谷 周三
大昌建設(株)

扇屋ジャスコ 白井店
さくら銀行 佐倉支店
東豊土木工業(株)
野口屋
(株)ボン・ドレイク

■団体会員

市原整骨院 院長 市原 明彦
(有)佐倉読売サービスセンター
(株)積田呉服店
(有)エヌケイ商店 中村 孝治
鮎忠 王子台店
(株)ヤマニ味噌 藤川 浩志
(株)鈴木金物店
佐倉城南幼稚園
三谷屋呉服店
蜂谷 光臣
神渡 良平

(有)エビハラ
田中酒造店
戸村歯科診療所
並木商店 並木 信也
本町薬局
(株)ヨシダ
(株)藤宏 武藤 宏
比留間 尚
印南興業(株)
(株)小川園

コラム
大伸食品(株)
鳥羽ミート・レイクピア店
船橋信金 白井支店
山口産業 滝口 文雄
林農社 中台 一雄
(株)いせや
(株)ホームプラザクニトモ
立崎 浩
山万株式会社

■個人会員

相川 健三
伊藤 俊一
海老原衡治
岡本 節子
鎌田 治夫
国府田重遠
酒井アキ子
清水ハルミ
杉森 導
鈴木 博子
高橋 忠靖
並木 信也
野口美知子
藤田 敏明
三橋 淳一
山田 清吉
蒔 政子
桜井真理子
根本千恵子
石渡 清一
須田 安彦
稲葉南海子
岡野 和夫

蒔 重子
伊藤代々子
大谷 恵子
小野 京子
狩野 庄司
小嶋美代子
櫻井 實
下地 正信
須崎 広子
平良 嘉男
田代 都美
奈良サト子
浜本よしゑ
藤巻日出夫
宮崎 勝弘
横橋彌壽夫
星野千鶴子
蜂谷 光臣
萩原勝四郎
後藤 洋子
大島 秀子
守屋 靖子
加藤 健治

飯田 俊郎
犬童美代子
大橋 至
角田 綾子
川又 英男
小嶋 久子
佐々木栄子
下地 洋子
鈴木 三郎
高石惣一郎
田中 勘一
西山 静子
林 澄江
古川 貞子
宮村須江子
平山 幸夫
大木 享
渡辺 映子
今井千代子
竹内 松雄
本村 幸子
石井 啓子
大木 勲

石井 敏子
岩撫 滋子
大宮 高市
笠原 晃
木村美津枝
小檜山俊彦
佐藤 強
菅波 卓
鈴木 玲子
高野 顕彦
富澤 一柳
西山 輝子
比留間美恵子
前田三代子
宮下 豊
山本 重盛
星野 浩子
吉野 一志
土岐 悦子
佐野 政吉
蜂谷 淳子
多田 里子
園田小次郎

石井 豊
内田 勝也
大宮すみゑ
加藤 啓子
黒田 幸夫
斎藤 明
佐藤 光代
菅波テル子
鈴木とみ江
高橋貴江子
中村 和江
新田 泰光
福留 光子
松浦志江子
森 節子
平山 晴子
斉藤広三郎
今井 秀雄
小川 敬子
須崎 恒久
永瀬 皓子
山根むつみ
石川 達雄

伊谷 廣子
海老原綾子
岡嶋千代野
加藤 紘
黒濱 晃道
齋藤 慎子
清水 ルリ
杉浦 祺子
鈴木 英雄
高橋美恵子
長竿 民子
新田 千恵
藤崎 光江
松原とし子
矢崎 幸子
青柳 滋
田淵 實
近藤多美子
行方 幸子
南 博
野口 園子
小松山ひで子
鈴木 春美

来てみて下さい。病気に勝つ法教えます。

幸田薬局

●京成佐倉駅前通り●

TEL **484-0813**


ゆったり駐車。らくらくショッピング。

P 800台

皆様の暮らしに役立つ

大型ショッピングセンター

 レイクピアウスイ

 扇屋ジャスコ白井店

京成白井駅前 〒285-0837 佐倉市王子台1-23 TEL **043-461-1111**



本部 佐倉市白井田1027

TEL **043-487-2516**
043-489-5610

白井店・志津店・高津店・千城台店
레이크ピア店(一心・八百一銀屋・ハッピードア)

医薬品原料製造

近代医薬発生のゆかりの地佐倉で植物より医薬品製造を志して35年植物化学の研究と応用が我社の課題です。



常磐植物化学研究所

本社工場 佐倉市木野子158 TEL **498-0007(代)**
東京営業所 TEL **(03)3243-0993**

ヤマハ製品販売

ピアノ・エレクトーン・管楽器・弦楽器他
中古楽器販売・調律・修理・楽譜各種取扱

在宅指導者税務無料相談!!

城南幼稚園会場にて生徒募集中!!

ピアノ・エレクトーン・幼児科

三陽楽器店

〒272-0826 市川市真間1-3-21 TEL 0473-22-1834

伝統の技

木村工務店

佐倉市並木21 木村次郎
TEL 484-7587 FAX 486-8569

緑と歴史の 城下町 佐倉

祝 第30回定期演奏会
お弁当のご用命は

心の旅

いせやの弁当

JR佐倉駅前

JR構内営業(株)いせや
中央会々員

(八街) 043(442)2000

(本社) 043(484)0052

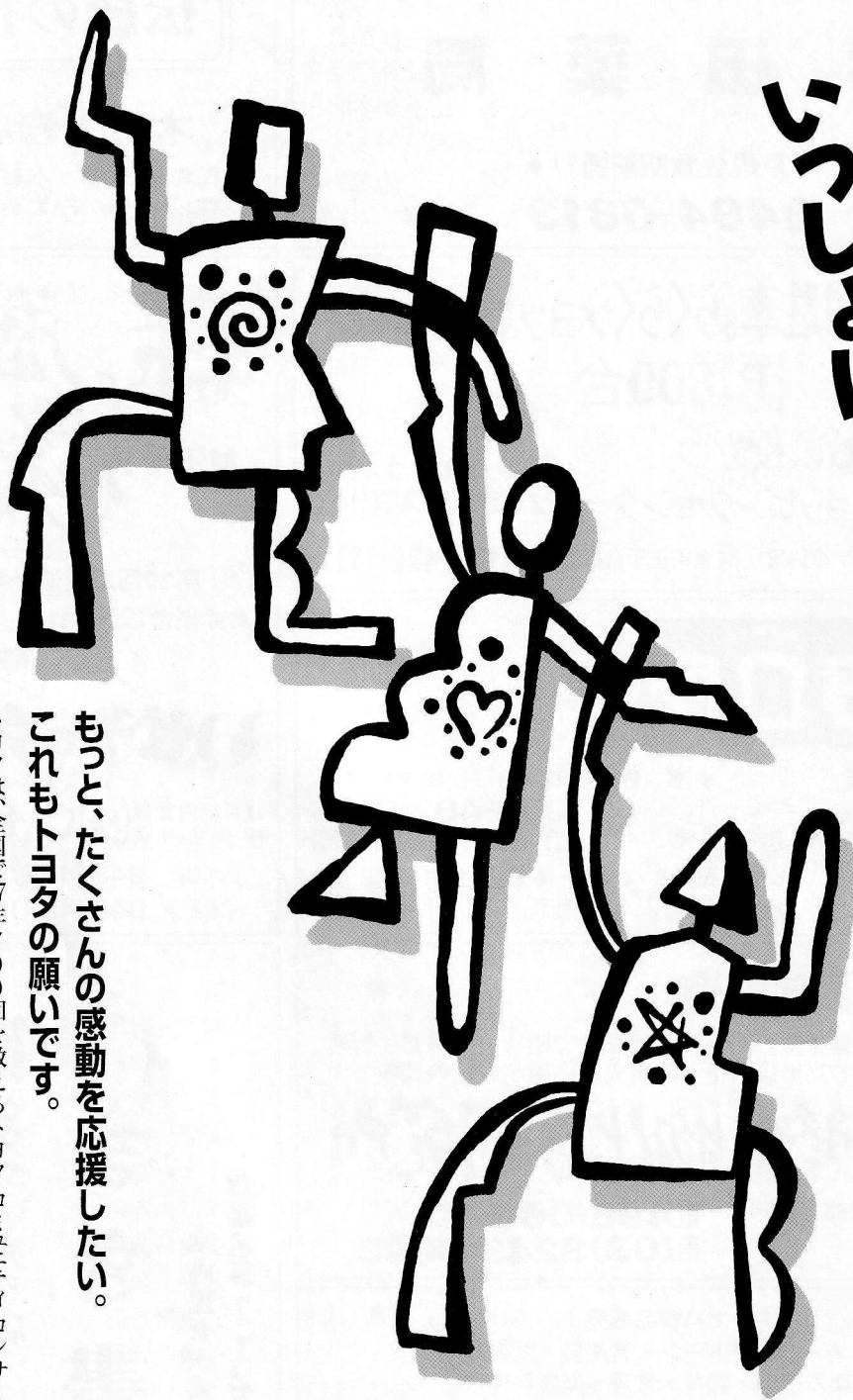
書籍・雑誌
知識と文学を売る店

まき書房

京成佐倉駅前
TEL **485-1255・6487**

このプログラムに掲載させていただいた広告は、佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を賛助するために提供されたものです。

うっしょんぽんぽんぽんぽんぽん
うっしょんぽんぽんぽんぽんぽん。



もっと、たくさんの方の感動を応援したい。
これもトヨタの願いです。

トヨタは、全国で17年700回を数えるトヨタコミュニティコンサートなどアマチュア音楽活動をはじめ、美術、演劇など幅広い分野で地域に根ざした文化活動を応援しています。みんなが、もっとワクワク、ドキドキするために、トヨタは、いっしょに歩んでいきます。

千葉県トヨタ販売会社グループ

千葉トヨタ自動車 千葉トヨペット トヨタカローラ千葉 ネットトヨタ千葉 トヨタビスタ北千葉 トヨタビスタ南千葉

トヨタ自動車株式会社

●トヨタの芸術文化活動の情報は、インターネット上でご覧いただけます。http://www.toyota.co.jp/Tomorrow/Tomorrow-j/tcc/index.html